

2009.10 VOL.27



商工会報

# みのわ

発行者 箕輪町商工会 発行責任者 会長 黒田重行  
TEL 79-2117 FAX 79-0380 HP <http://www.minowa.or.jp> mail [minowa-c@yellow.plala.or.jp](mailto:minowa-c@yellow.plala.or.jp)

## 目次

- 2 会長あいさつ
- 3 財務対策委員会  
会員増強委員会  
共済事業推進委員会  
会報PR委員会
- 4 商業部会
- 5 工業部会
- 6 建設業部会  
青年部
- 7 女性部
- 8 商工会より  
ホップ  
ステップ  
ジャンプ  
編集後記



左から  
副会長 丸山 昇  
会長 黒田 重行  
副会長 吉澤 博文



商工会長

黒田 重行

初秋の涼しい風が頬に心地好い季節となりましたが会員各位にはご清栄の事と拝察し大慶に存じます。

さて、この春の商工会総代会におきまして会長に推挙、承認頂きその職に就いたものであります。元より浅学非才の身であり自ら非力を自覚するところであります。まったく責任の重大さに身の縮む思いでいっぱいであります。

申し上げる迄もなく本会は永年に渡り先輩先達の皆様が大変な苦勞の基、営々と築き上げてこられました。輝かしい『歴史と伝統』を誇る県内でも有数の『総合経済団体』として確固たる地位を占めています。又六百有余名の会員を擁し、各支会に於いては各役員さんを中心に活発な諸行事を力強く推進して参りました。そんな中、各支会は永年に渡るその役割を終え、輝かしい実績を残して大変残念ながら解散となりました。心から長

年のご苦勞に対し深甚なる感謝と敬意を表するもので有ります。本会の会長には、本会を縁の下の力持ちとなつて支えて来られた方々の中にこそ相応しい方が居られますし、又経験見、共に優れた方として本職に就いて頂きたい方が大勢居られます。それにも拘らず私如き本会に何一つ貢献も実績も無い者が就きます事は皆様にはさぞかし『ご不快の念』此れあるものと推察致しております。

しかしながら、こうして就任致しました以上は会の名譽を傷つける事の無いよう粉骨碎身、一生懸命努力して相務める事でお許し頂きたいと存じますのでどうぞよろしくご指導、ご鞭撻の程お願い申し上げます。就任以來ご挨拶の機会とて無く遅れました事お許し頂きたく存じます。

過日、現執行部にて第一回の理事会を開催し本年度会長方針を次の通りと説明致しました。

現状認識として

①未曾有の不況下に於いて会員減少の長期低落傾向に歯止めが掛からない。

②小規模事業者の減少により県

の補助金が減額となる。

③支会解散により事業への支障等影響がでる。

との認識を共有して頂きたい。そこで当面する優先課題として

①会のPRと情報の収集から会員の増強を計る。

②共済事業の推進により自主財源の確保を計る。

③会費の減少や補助金の減額に対応するため経費節減を計る。を取り組みの中心に据える。

具体策の構築を計る為

①会員増強委員会(黒田)

②会報PR委員会(吉沢)

③共済事業推進委員会(丸山)

④財務対策委員会(浦野)

を設置し、役員全員参加で取り組んで参りますのでどうぞ深いご理解の基ご協力賜ります様お願い致します。

尚、従来二階会議室の壁に有りました歴代会長様のお写真がなぜか会長の机の背面上に移動致しました。誰の発案か分かりませんが……未曾有の激動期を先輩の皆さんの力をお借りしてと言う意味か？しつかり見張つていて下さい！の意味か？後頭部がちくちくしますが頑張ります。



監事

小森幸一郎

此の度、監事をお受けしました小森です。

日本経済は先の見えない不安定な状況下ですが、新役員の黒田会長始め、役員の皆様と共に商工会活動の展開に微力ではありますが協力していく所存でございます。商工会の益々の発展を祈念し挨拶と致します。



監事

唐沢 滋雄

この度、監事の大役をお受けすることに成りました。若輩でもとよりその様な能力はありませんが、自身勉強して与えられた任期を頑張りたいたいと思っておりますのでご指導の程よろしくお願い致します。

今期黒田会長が掲げた三つの方針を理事者が一丸となつて取り組み、目的達成の為にご尽力戴きます様お願い致します。

## 会員増強委員会

委員長 黒田 重行

この度、現執行部による第一回理事会において会長が基本方針を発表し、現状認識を次の通りの内容にて説明致しました。

現在の商工会の組織率等に見る状況は県全体的に『長期低落傾向』にあり、我が箕輪町商工会も会員減少に歯止めが掛からないこの数年であります。

加えて一〇〇年に一度と言われる『世界同時不況』が一層深刻な影響を与えております。

しかし、この様な時こそ商工会へ加入して、経営相談を始め融資

の斡旋、各種専門家の派遣、帳簿の記帳や労働保険の事務代行、情報提供等安心で有利な制度を利用すべきだと思えます。中小零細企業や小規模事業者の皆様にとって

『真に相談出来、一緒に考え、頼りになる商工会』として未加入の皆様には、商工会を理解して頂く努力がもつとも肝心な事と考えこの委員会の設置となりました。推進に当たってはまずは情報の収集と分析からと考えており、役員は勿論の事、会員の皆様にもご協力頂き、どんな事でも結構ですので情報をお寄せ頂きたくお願い申し上げます。

## 財務対策委員会

委員長 浦野 正雄

当委員会は、高齢化や不況による会員数の減少等に伴う会費収入の減少（前年比▲五〇万円）及び小規模事業者の減少に伴う県補助金の削減（来年度から▲七七〇万円）に対処するため、発会以降初めて設置されました。

先日開催した一回目の委員会では、収入面について「会員増強委員会や共済事業推進委員会の活動に期待すると同時に協力し、自主財源の確保に努めるし

かない。」との意見が出されませんでした。

一方、支出面については『関連団体に対する助成金や分担金の廃止又は減額』・『役員費用弁償の実質的減額』・『消耗品や光熱水費の節減』・『FAX利用による通信費の節減』等の提案がありました。

実行に移した場合、役員や会員の皆様にご迷惑が掛かるかと思われませんが、健全な財政状態を堅持するために是非ご協力をお願い致します。

## 共済事業推進委員会

委員長 丸山 昇

この委員会は、各種共済制度の加入推進により各会員事業所の福利厚生面でお役立ちできるように設置されております。

例年お願いしてあります商工貯蓄共済をはじめ小規模企業共済・特定退職金共済・傷害共済・ア

クサ生命の新生命共済・総合共済等、保障目的に応じたさまざまな共済を取り扱っております。中でも商工貯蓄共済は、生命保障・貯蓄・融資を組み合わせた商工会員のための共済制度で

今年度の推進目標を達成するため十一月頃加入推進のお願いに参りますので皆様のご理解ご協力をお願い致します。

なお、還元事業として加入事業所を対象に健康診断を実施していますが、受診料の四〇%補助（十人まで）が受けられ大変有利です。

このような各種共済加入推進による収入は、年々厳しくなる商工会の財政上、大きなウエイトを占め、重要な事業になっております。是非皆様のご協力をお願い申し上げます。

## 会報PR委員会

委員長 吉澤 博文

この委員会は商工会報作成が目的の委員会ですが、今期から単なる会報でなく商工会をPRする委員会にするとの会長方針を基本的な考え方として名称も会報PR委員会に変えて活動してゆくことになりました。

委員には商業部会・工業部会・建設部会・青年部・女性部から斬新なアイデアを持った優秀な委員の方を選出しいただきました。この第一回会報を契機にこれからは商工会員の

皆様に愛読され会員が元気になる会報、商工会活動を活発にする起爆剤になる会報。マンネリ会報と言われない会報作りを目標に委員の皆様と努力して参りたいと思えます。

この会報はこの様な思いから従来とスタイルを変え、また各部・各委員会も活動報告に終わることなく、活動目標・PR活動・会員への呼びかけ等幅を広げる事を目標にして発行しました。皆様のご協力とご支援をお願い致します。



## 部会活動について

部会長 池田 章

日頃は、商業部の活動に協力いただきまして、ありがとうございます。商業部も新しい役員構成で、スタートしています。

プレミアム商品券発行事業には、百五十五店の事業所に登録していただきありがとうございます。商業は、長い景気低迷が続いており、新しい政権になり少しでも良くなればと期待しています。今年これからの事業計画として、十一月中旬に視察研修旅行で広島方面を予定しています。多数の部員の参加をお願いいたします。十二月十五日より二十二年一月三日までのクリスマス年末年始大売出し事業は、例年と同じ室くじ方式で行います。商業部員の所にお願にあがりますのでご協力を切望いたします。今後とも役員一同よろしくお願いたします。



## プレミアム商品券発売

八月二日、町

民の生活支援と町内の消費拡大を図る目的でプレミアム商品券を発売しました。朝五時過ぎから商品券を買い求める人たちの列



ができ、販売開始は午前九時を予定していましたが、長い行列ができる人気ぶりだったことから三十分早め八時三十分から販売を始めました。

発売された商品券は二〇%のプレミアムが付き、一セット一万円で一万二千円分の買い物ができます。六年前から一〇%のプレミアム商品券を発売していましたが二〇%は今回初めてです。総額八千四百万円の商品券は、四時間で完売となりました。

この商品券は、町商工会に加盟する約百四十店舗で十一月三十日まで使用することができます。

## 商業部会事業

8月2日(日) プレミアム商品券発行事業(8,400万円)

10月募集予定・11月完成予定

商業部会・工業部会、連携事業としてポータルサイトの立ち上げ

11月18日(水)19日(木) 視察研修旅行(岡山県・広島県)

12月15日(火)～1月3日(日) クリスマス・年末年始大売出し事業

## 新役員紹介



理事 澤島

理事 樋口

理事 唐澤

部会長 池田

副部会長 竹腰

理事 大槻

理事 北條

理事 唐沢

## 常時 ☆商店街造成推進事業費補助事業

目的：商店街に活気をよみがえらせ、地域住民とのつながりを深くするため、商店街を明るく美しくする事業を推進し、その事業費の一部を補助する。

補助対象：商工会員(会員になって一年以上)の電気装飾看板、外装看板及び店頭シート看板(五〇、〇〇〇円以上) 但し、街路灯、メーカー提供看板除く

補助額：電気装飾看板：設置事業費の一〇〇分の四〇 補助限度額四〇、〇〇〇円

外装看板・店頭シート看板：設置事業費の一〇〇分の二〇補助限度額

二〇、〇〇〇円 ※設置補助対象看板数は、一会計年度一店一基とする。 ※申請は補助

対象看板を設置して、六ヶ月以内。 ※今年度予算額十八万円。

18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1						
部会役員会 のべ6回	通年 情報デジタル化・データベース運営	通年 6月～農工商連携事業	5月より6回 工業部会報の発行	地域商工業ポータルサイト制作事業	6月～ 箕工地域交流公開講座に協力	1月 ながのものづくり技術展出展支援	7月2～4日	町との懇談会・ものづくりセミナー	8月12日	彩の国ビジネスアリーナ	1月27～28日	南箕輪村及び辰野町工業部会との交流	役員研修会	視察研修旅行	10月15～17日 諏訪圏工業メッセ出展	徳島チャレンジメッセ出展	10月15～17日 上伊那工業交流プラザ	9月11日他 上伊那工業交流プラザ	ものづくりセミナー	第十三回機械要素展視察・出展支援	6月26日	第十六回天竜川水系環境ピクニック	6月7日

## 平成二十一年度 工業部会の活動方針

昨年からの製造業を中心とする急激な景気悪化を踏まえて商工会工業部としての活動方針は以下の通りです。

一、ものづくりに於いて考  
え方、取り組み方のヒ  
トになるようなセミナー  
を開催し、元気が出るよ  
うなプラス思考をもてる  
ようにする。

二、販売促進になるような  
展示会の情報を収集し、  
少しの援助では有るが補  
助金を出して展示会に出  
展してもらい、将来を踏  
まえた売上増に貢献する。  
◎第十三回機械要素技術  
展

◎第一回上伊那工業交流  
プラザ  
◎第八回諏訪圏工業メッ  
セ  
◎第十回徳島ビジネスチ  
ャレンジメッセ  
◎彩の国ビジネスアリー  
ナ

等

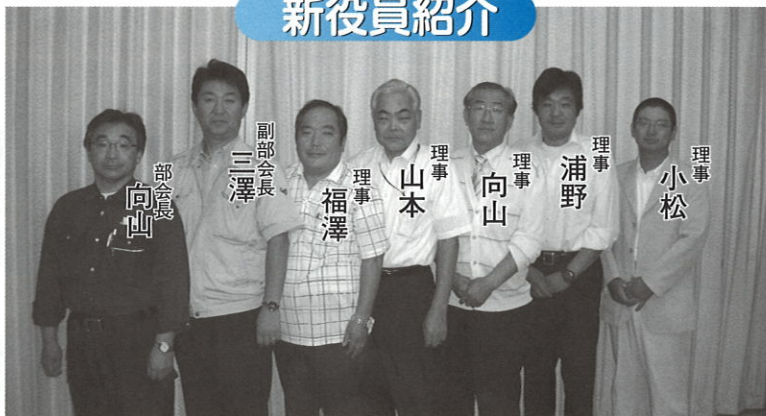
三、商工業ポータルサイトを立  
ち上げ、ウェブ上での販売も  
視野に入れたビジネスチャン  
スを探す。  
四、農業との連携を模索した事  
業を展開する。  
五、例年通り工業部会報二企業  
づつ隔月でみのわ新聞に掲載  
し、企業を知ってもらう。

**町との懇談会・  
ものづくりセミナーに  
参加して(八月十二日)**  
向山 敏晴

「新たなネットワーク構築で  
百年に一度の大不況を乗り越  
う」という緊急対策セミナーが  
箕輪町地域交流センターで行わ  
れました。講師には、社団法人  
首都圏産業活性化協会(TAMA  
A協会) 事務局長 岡崎 英人  
氏を迎えて、地域経済活性化の  
起爆剤、新たなネットワーク構  
築が新事業を創出するというテ  
ーマでご講義を頂き、前半は、  
TAMA協会の支援内容や連携  
による新事業・新商品創出のノ  
ウハウについての説明。後半は、  
これからの産学官連携について、  
地域連携コーディネータ(自治

体・商工団体・農協職員・大  
学・企業のOB等)が汗をかき、  
地域を巻き込んだ全体の取り組  
みが必要!さらに、産・学・  
官・金(金融)の連携が鍵とな  
る事を教えていただきました。  
百年に一度の大不況を地域全  
体で協力し、乗り切って行こう  
と思います。

## 新役員紹介



# 建設業部会

## 部会活動について

部会長 三澤 邦治

このたび建設業部会長を務める事になりましたが元より浅学非才な私でありますので皆様のご協力を頂く中、この重責を全うしてゆきたいと思えます。どうかご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

さて、建設業界も未だかつて無い厳しい業況で推移していることはすでに皆様ご承知のところであります。

こうした状況の中、当建設業部会としては、各协会会员事業所への一助として、好況期に注力できなかった人材育成の絶好の機会と捉え、研鑽や従業員教育及び福利厚生面で役立つ事業を実施してゆきたいと思えます。

その一環として玉掛技能講習への参加を募集したところ多数の会員が参加されました。

また、技能講習等の参加費用の一部を助成する制度もありますので是非ご利用ください。

今後、工事現場視察・研修視察旅行等を予定し、研鑽の機会をそれぞれの経営に活かして頂

くと共に参加しやすい部会として結束出来ればと思えます。

## 建設業関係技能講習等

### 受講助成金の活用について

建設業部会理事 堀口 隆

近年、建設業関連を取り巻く環境は厳しく、関連法案の改正が頻繁に行われ、資格取得や講習などクリアしなければ事業が続けてゆけない状況です。

このような負担を補う本助成金も技能系資格以外に建設業全での資格取得、法定講習を対象としましたので建築士、施工管理技士、給排水の責任主任技術者、建設業経理事務士、など法定資格取得と更新時などの法定講習全てに助成金が利用できますのでご活用ください。助成額は受講費の1/2かつ1事業所2万円までです。

## 新役員紹介



# 青年部

部 長

唐澤 聡昭

本年度青年部では「challenge」をスローガンに、会員一人一人が「与えられる」のではなく「与える」側として積極的に参加し、それにより青年部に参加する時間が意味のある「学びや気付きのある」時間になるよう委員会を立ち上げました。これにより、各事業が委員会により基本方針をもとに議論され、一人一人の想いのこもったものとなっております。また、正副委員長を常任委員で行うことにより、常任委員会では個人としてはなく、委員会の代表として会員の意見を持って臨み、「全体意見の集約の場」となっておりま

す。この一人一人の意見が活かされた事業を行うことで「やらされている」のではなく、自分達で作りに出し責任を持って参加することにつながり、仲間の想いを理解し積極的に協力する組織が出来ると感じています。共に学び、気付き、挑戦する。これが今年度青年部の目的です。

## 第1回部員講習会 ～ディスカッション～



語り合う部員達 (参加者：25名)

### 【各委員会の紹介】

#### ○研修啓発委員会

目的：挑戦する為には広い知識が必要ですので、共に多くを学び広げていくことで気付きを得ることが出来、それが個人や会社、社会の発展に繋がると考えます。

#### ○会員活性化委員会

目的：メンバー同士が親睦を深め、同業者や異業種の方と交流を深めることは、新たな気付きに繋がると考えます。また、他団体との交流を深めることで立場の違う方々の知識や想いを聞くことが出来ます。

#### ○地域振興委員会

目的：各種イベントの趣旨を理解し、参加・協力していきます。目的を持って参加することは町や他団体と共に発展し、豊かな町づくりに繋がると考えます。

# つながり



女性部長

金沢 妙子

部長という大役を引き継ぎ、六ヶ月が過ぎようとしています。大先輩の方々が築いてこられた活動を未熟者の私がやっていかれるか不安でいっぱいでしたが、前役員の方々から楽しく活動をやってこられたよと温かいバトンをを受け取りました。その後も行事に参加して頂き、どっしりとささえていただいている力を感じます。そうしたつながりの中で活動できる事は大変ありがたい事です。

人は一人では生きていけません。皆さんと会話したり触れあってこそ元気や笑顔がでえます。仕事をしながらの私達は忙しくこんな時代で暗くもなりませんが、元気の源となれる女性部活動であればと願っています。



# リンパセラピー

生活委員長

伊藤喜代子

今年度は心も体も癒してくれるリンパセラピーを八月四日、荒井利恵先生をお招きして健康教室として開催しました。体内のリンパの流れを良くする方法を分かり易く実践して教えて頂きました。

「これなら毎日簡単に自分でできる」と、とても好評でした。



# 二胡の演奏会付き 和会席料理の マナー教室

マナー教室

九月一日には高遠さくらホテル主催の「二胡の演奏会（劉鉄鋼さん）と和会席料理のマナー教室」に参加致しました。

終了後、さくらホテルのバスで、今話題の弘妙寺の参拝と蓮華寺の絵

島の墓参りをし、高遠町片倉から箕輪ダムまわりで観光しながら帰ってきました。高遠さくらホテルの企業努力とサービスが素晴らしいと思えました。



## これからの行事案内

- 10/21 部員研修  
岐阜県花フェスタ公園  
お千代保稲荷商店街
- 11/29 女団連行事  
さわやかパートナーの集い  
講演会
- 12/16 フラワーアレンジメント  
金運を呼ぶ苔玉づくり
- 2月 新春交流会

お誘いあってご参加下さい

# 青年部

## 女性部交流会

十一月に青年部との交流会が計画されています。若い青年部と少し年いった？女性部。息子と？母と？あのおばちゃんと同じ町に暮す者同士、コミュニケーションで何かが生まれるかも！ぜひご参加下さい。

## 新役員紹介



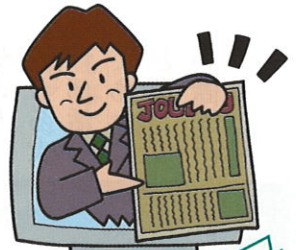
副部長 伊藤  
副部長 出口  
部長 金沢  
副部長 戸田  
副部長 荻原

三年間よろしく  
お願いします。



# ホップ ステップ ジャンプ

## ご利用ください商工会のこんなサービス



お気軽に窓口まで（お電話下さればお伺いも致します）

### 資金相談

運転・設備資金  
国・県の制度資金  
町の制度資金  
緊急経済対策窓口開設中  
です

### 労務相談

労働保険の手続き代行  
社会保険や労働保険の申請用  
紙は事務局にいつでも用意し  
てあります

### 税務・記帳相談

税金の書類の書き方、帳簿のつけ方指導致します  
あなたにかわってパソコン利用による帳簿の作成を致します

### 経営支援アドバイス

地域力連携拠点事業  
箕輪町アドバイザー制度  
革新支援アドバイス  
創業支援アドバイス  
特許取得等アドバイス

専門家による相談が無料で受けられます。



### その他

商品メーカーコード  
申請  
容器包装リサイクル法  
エコアクション21取得  
各種異業種交流グループ  
支援  
その他

### 福利厚生対策

全会員対象のマレットゴルフやボウリング大会  
各種先進企業などの視察  
親睦旅行

### 経営支援助成金制度

建設業関係技能講習等受講助成金  
商店街造成推進事業費補助  
市場開拓見本市・物産展等参加助成金  
工業製品展示会出展支援助成金  
アドバイザー制度活用促進助成金 他

### 各種共済制度

- ・小規模企業共済
- ・中小企業退職金共済
- ・特定退職金共済
- ・商工貯蓄共済・医療特約
- ・中小企業倒産防止共済
- ・中小企業PL保険
- ・傷害共済
- ・火災共済 他

箕輪町商工会（総務課・経営支援課）  
電話 79-2117 FAX 79-0380  
<http://www.minowa.or.jp>

## 編集後記

皆様、新しい商工会会報

「みのわ」は如何でしょうか？

「change」出来てましたか？

「前とあんまり……？」なんて  
言わないで下さい、少しずつそ  
して確実に変わる箕輪町商工会  
を表現しました。

「みぞうゆう」の大不況から  
約一年、休日の高速道路の大渋  
滞をニュースで見ると、本当に  
不景気なんでしょうか？と疑い  
たくもなりますが、それだけ日  
本人は底力があるのでしよう。

我々箕輪町商工会員よ「元氣  
に立ち上がれ」、という「友  
愛」の思いを込めたこの一冊、  
皆様にも少しでもお役に立てば、

それでは最後に（YES WE  
CAN）

### 会報PR委員

委員長 吉澤博男  
副委員長 北條正芳  
委員 小松宗則  
委員 北澤聡  
委員 唐澤宗則  
委員 金沢妙子  
事務局 松崎勉